



ながはま



だより

Vol. 78

令和7年8月1日発行
発行：長浜市議会
編集：広報広聴委員会



今号の表紙

ロハスタイル

「ロハスタイル」は、長浜市で活動しているエコ団体です。毎月第4日曜日の午前中に清掃活動を実施し、地域の環境美化に取り組んでいます。「地球にやさしい暮らし」のために、持続可能な社会づくりを目指して活動しています。

市議会だよりは
「電子版」でも
ご覧いただけます。



令和7年6月定例月議会 常任委員会審査報告

各常任委員会に付託された議案及び請願について、審査内容の一部を紹介します。採決結果は11ページをご覧ください。

総務教育常任委員会 6月18日

- 議案第58号 損害賠償の額を定めること他1件、請願2件について審査しました。また、丹生ダム建設事業の中止に伴う地域整備実施計画（令和7年版）の改訂版について担当課から説明を受けました。

健康福祉常任委員会 6月17日

- 議案第57号 長浜市税条例の一部改正について審査しました。また、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の算定誤りに係る対応方針について担当課から説明を受けました。

「適正な事務執行を求める決議」を全会一致で可決

市議会は、この一年に相次いで発生した事務執行上の不適正な対応について、「適正な事務執行を求める決議」を令和7年6月定例月議会において全会一致で可決しました。

この一年間、執行部による事務ミスが複数報告されており、いずれも市民や議会の信頼を損なうことにつながるものです。再発防止に向けて執行部からはその都度、対策が示されてきましたが、その後も不適正な事務処理が繰り返されている現状を市議会は重く受け止め、今回の決議に至りました。

決議では、市長をはじめとする執行部に対し、以下3点について申し入れしました。

- 1 不適正な事務執行の原因分析を厳密に行うこと
- 2 職員の意識改革と組織全体としての再発防止策構築を早期に行い、リスク管理を徹底すること
- 3 議会への情報提供を適時適切に行うこと

市議会としては、こうした取組を通じて市民の信頼を回復できるよう、今後も執行部に対する監視と提言を強化し、再発防止策の実施状況を注視してまいります。



決議書の
全文はこちら

令和7年6月定例月議会 予算常任委員会報告

予算常任委員会に付託された議案3件について審査しました。
審査内容のうち主なものを紹介します。

予算常任委員会総務教育分科会 6月18日

- 議案第55号 令和7年度長浜市一般会計補正予算（第1号）のうち、自主防災体制づくり事業費について、同報系防災行政無線工事請負費5,000万円の根拠及びこれまでの進捗状況は。
- △ インフレスライドを含めての5,000万円であり、山中での工事のため、幅2メートル、延長600メートル、厚さ15センチメートルのコンクリートの管理用道路の全面補修に約4,800万円かかります。進捗状況は、現在移設工事と撤去工事が残っており、工事の3分の2が完了しています。
- 意見 議案第55号 令和7年度長浜市一般会計補正予算（第1号）のうち小学校校舎等維持管理経費及び中学校校舎等維持管理経費について、材料費内訳も含めた区分ごとの詳細な説明を行われたい。

予算常任委員会健康福祉分科会 6月17日

- 議案第55号 令和7年度長浜市一般会計補正予算（第1号）のうち、しょうがい福祉施設整備支援事業費について、本施設は利用希望者にとって待望のものであるが入所枠が限られていることから、入所の決定に市はどのように関与するのか。
- △ 入所の決定は市及び関係機関で協議のうえ進める予定であり、市としても必要な方が適切に利用できるよう支援していきます。
- 今後の運営について、市が補助を行う予定があるのか。
- △ 市として運営費の補助を行う予定はありません。

予算常任委員会産業建設分科会 6月16日

議案第55号 令和7年度長浜市一般会計補正予算（第1号）のうち㈱黒壁経営改革資金貸付金について

- 金融機関が行うべきことではないのか。
- △ 同社には多額の債務があり、金融機関のみによる新たな貸付は難しい。
- 意見 黒字化を達成済で、新たに地域経済活性化支援機構を役員に迎え、多額の報酬を支払うという会社に市が貸付を行う必要があるのか疑問。
- 意見 市内には他にも複数の第三セクターがある。公平に同等の支援を。
- 意見 これまでは同社が担う事業の公共性から公金を投じてきた。今後、採算性重視に舵を切るのであれば十分議論を。
- 意見 市は同社の株式を35%以上保有しており、特別決議を否決できる。市は責任感をもって方針・方向性を示してほしい。

予算常任委員会(全体会) 6月20日

各分科会から議案結果の報告を受け、さらに総括的な審査を行いました。

- 付言 議案第55号 令和7年度長浜市一般会計補正予算（第1号）のうち、㈱黒壁経営改革資金貸付金について、経営改善を進めるための運転資金を貸し付けるものであるとの説明がなされたが、これまでの補助金や今回の貸付金が、市の財政状況が厳しい中投じられる公金であることに鑑み、同社には今後3年間で7億4,000万円の債務を最大限縮減していただくことを期待するとともに、市当局には本貸付金の費用対効果を今後十分に検証し、また、同社について今後重大な決定がなされる際は適時適切に議会に報告し、当該決定について議会が議論する機会を確保されるよう求める。
- 付言 これまでも指摘しているように、予算審査においては、事業の目的、経緯及び積算根拠を示す詳細な資料を提出するとともに、説明を十分に行われたい。

市政を問う

6月定例会月議会では、16人の議員が個人一般質問を行いました。

個人一般質問（質問者順） ※下記の質問項目のうち、太字部分について要約し、5～10ページに掲載しています。

- 伊藤喜久雄 議員 ①誰もが幸せ(ウェルビーイング)を実感できる長浜市について
②近隣3市との連携について
- 多賀 修平 議員 ①病院問題についての市の考えについて ②長浜市政の批判について
- 押谷 正春 議員 ①姉川・高時川の濁水対策について ②竹生島の電力対策について
③「ながはまゼロカーボンビジョン2050」の進捗状況について
- 藤井 登 議員 ①教職員の声を生かしたタブレット教育の在り方について
②長浜市の英語教育の方向性と体制整備について
③曳山祭の担い手不足への対応と持続可能性について
④電動キックボードの本格運用について
- 矢守 昭男 議員 ①近年の大震災から学んだことについて ②農業振興施策等について
③(仮称)小谷城戦国ミュージアムの規模について ④幼・小・中学校等の運営について
⑤道路等の維持管理について ⑥森林火災の備えについて
⑦令和6年度の市立長浜病院・長浜市立湖北病院の赤字について
⑧「学びの多様化学校」等について ⑨長浜市の子育て支援について
⑩南長浜地域について
- 岩川 信子 議員 ①特定屋外喫煙場所の設置と受動喫煙防止の取組について
②健康寿命の延伸を目指した特定健診・人間ドックの受診率向上と啓発の取組について
③防災備蓄倉庫の耐震強化と分散備蓄体制の構築について
- 北川 陽大 議員 ①将来に向けての公共施設の複合化について
②まちづくりセンターの今後の運営について ③市長と議会の関係性について
- 村山さおり 議員 ①学校給食について ②5歳児健診について ③不登校児童生徒への支援について
④タブレット端末を使った授業の実施状況と現場支援について
- 鬼頭 明男 議員 ①生活保護ケースワーカーの負担軽減について
②高齢者を対象とした安全運転支援装置の助成について
③各種補助金の継続と増額について ④新しい防災情報等配信サービスの導入について
- 中川 勇 議員 ①市立長浜病院の経営再建に向けた病院全体の意識改革の醸成等について
②多様化・複雑化する独居等高齢者世帯での家事代行サービス等について
③昼間時間帯における琵琶湖線新快速(米原～長浜間)の減便復活に向けた取組について
④滋賀県造林公社の解散方針公表を受けての市の今後の対応等について
⑤中心市街地等のまちづくりと黒壁のこれまでの役割等について
- 杉本 英一 議員 ①自治会の現状について ②「学びの多様化学校」開設について
③長浜市フリースクール等民間施設利用児童生徒支援補助金制度について
④防災行政無線移設工事について ⑤病院事業の諸課題に対する今後の取組について
- 竹本 直隆 議員 ①公共施設等総合管理計画について ②住宅支援について
③持続可能な米づくりにについて
④朝日漁業協同組合による朝日漁港の適切な運用・管理について
- 加納 義之 議員 ①産業としての観光施策(稼ぐ観光)について ②産官学連携事業の展開について
③若者の定住施策について ④移動販売の取組について
- 田中 真浩 議員 ①長浜市病院事業の経常損益に対する経営改善について
②事業管理者が病院長となっていることについて
- 中川リョウ 議員 ①次期総合計画の策定について ②こども若者施策の推進について
③教育環境の充実について ④長浜市病院事業について ⑤生活排水処理について
- 橋本 典子 議員 ①宅地造成及び特定盛土等規制法(通称:盛土規制法)について ②乳幼児健診について
③「北近江豊臣博覧会」に伴う市街地の環境整備について

個人一般質問

誰もが幸せ(ウェル
ビーイング)を実感できる
長浜市の実現に向けて

伊藤 喜久雄 議員
(恵風会)



一般質問
録画映像QR

問 「幸せの実感度」という言葉が注目されている。福祉や医療、教育、子育てなどの市民サービスを通して「長浜は幸福度の高いまち」だと感じてもらえる取組(幸福度の向上)は、市民の皆さまに軸足を置いた行政そのものと考えてるが、見解を問う。

答 市民の声を施策に反映させ、多様な価値観に配慮することも行政の使命です。引き続き、

市民が幸福を実感できる環境づくりに取り組めます。

問 幸福度向上のため、国や各市ではウェルビーイングの指標を生かした先進的なまちづくりが進められているが、見解を問う。

答 この指標は施策の有効性を定量的・定性的に判断できる一方、目標値設定や効果測定の手法等でさらに研究が必要のため、他市の状況をみて検討します。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

病院問題について
市の考えを

多賀 修平 議員
(無会派)



一般質問
録画映像QR

問 病院問題については、昨年12月に市立2病院の経営悪化が取りざたされ、今日SNSにはいろいろな話が出回っている。そこで、市長が一丁目一番地として取り組まれてきたその原点について問う。

答 「大切な医療を確保すること」を政策の柱に掲げ、市民生活に直結する極めて重要な事項として、その実現に強い思いで取り組ん

できました。地域医療構想に基づく病院再編が急務となる中、市民が健康で安心して暮らし続けられる未来のために、「県北の健康医療都市」を目標に「マグネット病院群」を形成する方針を示しました。湖北の医療、そして市民の健康で安心な暮らしを守りたいという思いが、病院再編を進める原点です。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

姉川・高時川の
濁水対策を!!

押谷 正春 議員
(新しい風)



姉川



一般質問
録画映像QR

問 現在もなお、濁水が続いている状況下、今後の姉川・高時川の濁水対策にむけた市としての対応について問う。

答 現在、モニタリング等の分析結果やこれまでの対策の進捗を踏まえ、さらなる効果的な対策をできる限り早期に講じていただけるように県に働きかけてまいります。また、大音波谷川における治山堰堤の設置や高時川の

浚渫等の河川維持及び河川整備の着実な実行についても、強く要望してまいります。今後、川の流れが早期に元の姿に戻りますように、しっかりと実効性のある対策を求めています。と考えております。

個人一般質問

地域の誇りを 未来へつなげる力

藤井 登 議員

(恵風会)



伝統を曳く、未来を曳く



一般質問
録画映像QR



問 長浜曳山祭は地域の宝であり、ユネスコ無形文化遺産にも認められた文化遺産である。しかし近年、曳き手不足が課題となり、各組が対応に苦慮していることから、今後の継承に向けては、多様な主体との官民連携が不可欠である。新たな担い手確保の仕組みについて、当局の見解を問う。

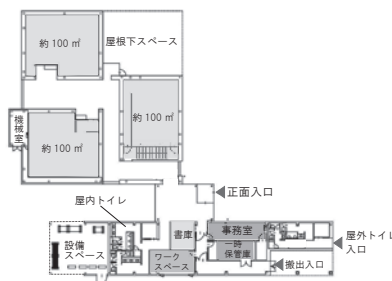
答 曳き手の確保が年々困難になる中、総

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

(仮称)小谷城戦国 ミュージアムの 規模と地域活性化

矢守 昭男 議員

(新しい風)



ミュージアムのレイアウト



一般質問
録画映像QR



問 当該ミュージアムは当初計画より規模や予算を縮小しているが、五先賢の館、近江孤蓬庵、小堀遠州公、小室城跡、赤田家住宅や姉川古戦場など河毛駅周辺の多くの史跡を生かした地域活性化が図れるのか問う。

答 当該ミュージアムは、エントランスに市内の城跡等のガイド機能と、人の流れを作り出すハブ機能を持たせます。「戦国」をテー

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

吸う人も吸わない人も 快適に！屋外喫煙所で 歩きたばこ対策を

岩川 信子 議員

(恵風会)



一般質問
録画映像QR



問 市街地では歩きたばこや吸い殻のポイ捨ての問題がある一方、喫煙者にとつての適切な喫煙場所が限られている現状もある。トラブル防止やマナー向上のため、地域住民や商店街等と連携した屋外喫煙所を設置することについて、市の考えを問う。

答 屋外喫煙所の設置は、歩きたばこやポイ捨ての抑制が期待できる一方、煙の流出によ

個人一般質問

将来に向けた 公共施設の複合化を

北川 陽大 議員

(つなぐ長浜)



一般質問
録画映像QR

問 人口減少、高齢化社会を見据え、現在、長浜市では公共施設の整理が行われている。

しかし、昨今の光熱水費や人件費の急激な高騰で、現在のペースの整理では財政維持がでない可能性が高いと考える。そこで、小学校や分庁舎、まちづくりセンターなどを複合施設とし、保有する公共施設の延床面積を減らす工夫を行うべきと考える。また、施設

の複合化により新たな交流拠点を作るべきと考える。

答 今後の公共施設の複合化について市の見解を問う。

答 これまでと同じように公共施設を維持していくことは不可能です。今後、公共施設の総量縮減を目指しつつサービスの質を高めるため、施設の複合化や多機能化は有効な手段の一つと考えます。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

5歳児健診の実施により 子どもの育ちに必要な サポートを

村山 さおり 議員

(つなぐ長浜)



一般質問
録画映像QR

問 本市の5歳児健診の実施予定について問う。

答 健診の目的を果たすには、健康福祉部と教育委員会など関係

部門ははじめ多職種・多部門の連携が不可欠です。こども家庭庁が目指す2028年度までの実施率100%に向け、本市でも実施に向けた検討を始めているところです。

問 3歳8か月児健診の後、療育が必要と判断されるケースはあ

るのか、またその場合の支援体制について問う。

答 4歳、5歳は子

どもの学びや社会性を育む重要な時期と認識し、相談窓口を設けております。相談の多くはご家族や園の先生のお気づきでご連絡頂き、心理判定員が個別に対応しています。令和6年度は3歳8か月児健診後に169人の相談を受け、そのうち75人を児童発達支援事業所に繋げています。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

防災情報等を電話等に 連絡するシステムの 周知徹底を！

鬼頭 明男 議員

(日本共産党)



一般質問
録画映像QR

問 大雨や台風、地震といった災害に関する情報や、災害の発生

が予測される場合の警報、避難情報など、より多くの方に災害時の防災情報等を届けるために、防災情報等を電話等に連絡するシステム(防災コール)の受付を開始したが、周知方法について問う。

答 4月の市長定例記者会見を通じた新聞等のメディアでの広報に加え、防災危機管理課、

北部合同庁舎、各分庁舎の窓口にチラシを設置、さらに、市公式HPや広報ながはま6月号への掲載、自治会長会での案内、6月1日号の組回覧など、様々な手段を活用し、周知を図っております。また、高齢者世帯やしょうがいのある方など、防災情報の収集が難しい方々に対しても、個別にご案内を行っております。

個人一般質問

独居等高齢者世帯での 家事代行サービスの 現状等は？

中川 勇 議員

(新しい風)

●高齢者のひとり暮らし世帯等の状況

	令和5年(2023年)
人口	114,524 人
高齢者数(率)	33,273 人 (29.1%)
後期高齢者(率)	18,210 人 (15.9%)
要支援・要介護認定者(率)	6,785 人 (19.8%)
高齢者のひとり暮らし世帯(率)	7,447 世帯 (15.7%)
高齢者のみの世帯(率)	5,724 世帯 (12.1%)
総世帯数	47,414 世帯
認知症高齢者数(認知症自立度Ⅱ以上)	6,638 人

(注1) 全市には日常生活圏域に入らないその他が含まれているため合計が一致しない場合がある。
(注2) 令和5年4月1日現在のデータ
(注3) 要支援・要介護認定率は、第2号被保険者(65歳未満)の要支援・要介護認定者を除いて算出した値

「第9期ゴールドプランながはま21」第5章から抜粋



問 独居等高齢者が安心して生活できる家事代行サービスの現状と課題の把握を問う。

答 取組の一例として、地域住民の互助による生活の困りごと支援を行う8つの生活支援団体が活動し、屋外では庭木の手入れ、ゴミ出し、除雪、買い物支援等を、屋内では電球の交換や家具の移動や掃除等の困りごとの活動をされています。また長浜市シルバー

人材センターでは「生活支援型訪問サービス」という買い物、洗濯、掃除、調理、話し相手、ゴミ出し、薬の受け取り等のサービスをされています。市ではこれらのサービスを紹介するため「ながはまお助け帳」を作成し各施設に配布しています。

今後更なる潜在的なニーズも含め、高齢者の生活基盤を支えていきます。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

防災行政無線移設工事

杉本 英一 議員

(無会派)



防災行政無線上草野中継局



問 一年前に撤去工事の契約をしているにもかかわらず、いまだ未着工である。設置場所への進入路の門扉の鍵が替えられ工事ができないとか、地権者が市に設置場所の山を買い取れなどと要求しているそうだが、一体どうなっているのかを問う。

答 防災行政無線上草野中継局は、地権者の申出を受け昨年7月に撤去・移設工事を発注

しました。その後、地権者から使用貸借中の土地の買取りや損害賠償を求める文書が提出されましたが、市は書面を拒否する旨回答しました。今年4月の工事への着手の際、門扉の鍵が変更されていたため、鍵の解錠と工事現場へ立ち入ることを妨害しないことなどの決定を求める仮処分を申立てを大津地方裁判所長浜支部へ行いました。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

朝日漁業協同組合による 漁港の適切な運用・管理

竹本 直隆 議員

(新しい風)



尾上漁港



問 漁業を生業とする正組合員が、高齢化等により引退されると、全く漁業をしていない準組合員が正組合員になるなどの事例が発生し、漁港が目的外使用される可能性が出てきている。また、管理者である市に無断で、特定の業者が漁港内での港を使った係留及び賃貸駐艇場の区画整備を計画されていた。このような漁港の規約を遵守しない特定の業者に

対して、漁港の私物化ともいえる行為に対しては、市は許可しないということでよろしいか、見解を問う。

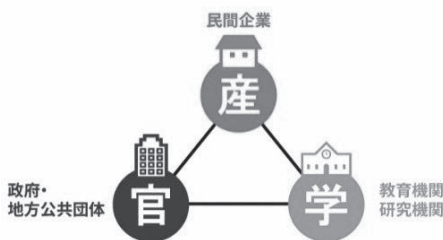
答 本市では、現在でも賃貸事業は許可しておりません。目的外の利用がなされないよう、公の施設である尾上漁港を適正に管理していく必要があると考えています。

個人一般質問

長浜バイオ大学の 人材育成の対策は

加納 義之 議員

(新しい風)



問 昨年12月に設立された「産学連携人材育成コンソーシアム」は長浜バイオ大学の人材育成対策とどのような関係になるのか、見解を問う。

答 産学連携人材育成コンソーシアムは、社会がより求める人材の育成を目指しており、本市も構成メンバーとして参画しており、本コンソーシアムは、教育、産業、地域の3つの領域が連携

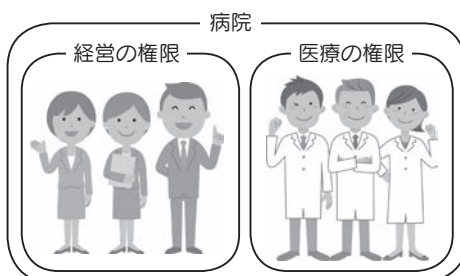
し、持続可能な人材育成や地域産業の振興、さらには地域の活性化を推進する重要な基盤であると認識しております。長浜バイオ大学におかれましては、社会の変化や地域課題に向き合う企業と連携し、講義や実習を通じて新たな教育の展開を目指しておりますので、本市としましては今後の展開を大いに期待しているところで

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

市立長浜病院経営の 改善を

田中 真浩 議員

(新しい風)



問 事業管理者が院長を兼務する利点は何か、弊害はないか。

答 利点は事業管理者が院長を兼ねること

で、効率的な組織改革が可能となり、経営改善を進めるために有効です。弊害としては双方を兼任する者に事故があった場合の業務遂行への支障が考えられますが、代行者を定め危機管理に努めていきます。

問 医療の中心となる医師が経営管理まで責任を持つのは負担が大きすぎるのではないかと、医療現場の権限と経営の権限は分離させるべきではないか。

答 根本的な経営改善が必要な局面においては、現場に管理者の意思決定を速やかに実行することが重要であり、現場を把握している医師が事業管理者を担うことが最も望ましいと考えています。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

目を背けず過ちを正す！

中川 リヨウ 議員

(新しい風)



問 長浜市病院事業は赤字が続く、令和6年度は24億円の赤字見込みだが、どの診療科が赤字なのか、原因の分析とその診療科の今後の方向性について問う。

答 2つの診療科以外が収支不足という結果でしたが、病院独自の試算でもあり、引き続き経営コンサルタントによる分析を進めます。赤字診療科の今後

の方向性については、地域医療としての役割や患者ニーズを踏まえ、収益改善や効率化の可能性について総合的に判断したいと考えています。

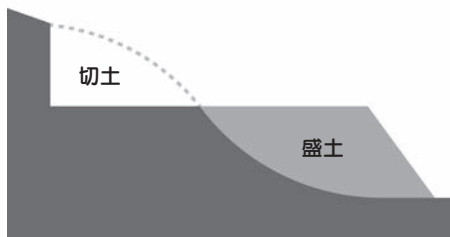
問 赤字診療科について、縮小・再編を含めた見直しを行うのか、問う。

答 現時点で特定の診療科の見直しは決まっています。患者への影響に鑑みながら、必要に応じて縮小・再編も含めた検討が必要と認識しています。

個人一般質問

「盛土規制法」による 盛土への対応は？

橋本 典子 議員
(日本共産党)



問 令和5年度、県が既存盛土等の基礎調査を実施したなか、住民が危険と判断し対策を求めている鳥羽上町切畑地区がある。今後どう対応されるのかについて問う。

答 今年度から滋賀県において安全把握のための優先度調査が実施されます。過去において土砂崩落の発生履歴のある鳥羽上町切畑地区につきましては、優先度調査の結果が判明

するまでの間、これまで実施してまいりました毎月1回の定点観測を今後とも継続し、現場の状況に変化が見られた場合、関係機関により迅速な対応ができるよう連携体制を整えるとともに、一日でも早く調査結果が判明するよう、県に要望したいと考えています。

各議員の一般質問録画映像はQRコードからアクセスできます！

議会の新たな取組が始まります！

●委員会のオンライン会議と委員会代表質問の実施可能な体制が確立しました

長浜市議会では、平成24年度以降、議会改革や議会の活性化に取り組んできました。

令和5年からは「長浜市議会基本条例」の内容を見直し、その結果をもとに、令和6年6月に同条例の一部を改正しました。その後、令和6年8月には「議会活性化検討委員会」を再び設置し、基本条例の検証で挙げられた取組について協議を進めています。

このたび、その協議結果を踏まえて、令和7年5月23日の議会運営委員会において、「委員会のオンライン会議」、「常任委員会の委員会代表質問」の実施可能な体制ができました。

このように、議会活動の柔軟性と透明性をさらに高め、市民の皆さまにもより分かりやすくお伝えすることで、議会の「見える化」を進めてまいります。

■オンラインによる委員会の開催

近年、感染症の流行や災害など、不測の事態に備えた議会運営の重要性が高まっています。

こうした状況を踏まえ、一定の条件下に限り、本会議以外の会議をオンラインで開催することを可能としました。

この制度により、非常時でも議会の機能を維持できる体制が整います。

【主な開催条件】

- ・大規模災害や感染症の影響で会議の開催場所に集まることが難しい場合
- ・公務、疾病、育児、看護、介護、配偶者の出産補助 その他やむを得ない事情がある場合 など

■常任委員会による「委員会代表質問」を導入

政策提言に向けた議論は、これまで各常任委員会で時間をかけて行われてきましたが、その過程は市民の皆さまからは見えづらいものでした。

新たに導入される「委員会代表質問」では、常任委員会でまとめた提言などについて、委員が本会議で市長に直接質問を行えるようになりました。

これにより、政策提言までのプロセスを本会議で市民の皆さまにお伝えすることができ、委員会活動の透明性と政策形成力が一層高まることが期待されます。

【対象委員会】

- ・総務教育常任委員会
- ・健康福祉常任委員会
- ・産業建設常任委員会

【実施可能月】

6月、9月、12月の定例月議会



令和7年6月定例月議会議決結果表

●賛否の分かれた議案等

総教・総務教育 健福・健康福祉 産建・産業建設 議運・議会運営

番号	件名	付託先委員会	議員 議決結果	新しい風					恵風会					日本共産党		つなぐ長浜		公明党		無	
				押谷正春	加納義之	竹本直隆	田中真浩	中川勇	中川リョウ	矢守昭男	伊藤喜久雄	岩川信子	大橋延行	千田貞之	藤井登	松本長治	鬼頭明男	高山亨	橋本典子	北川陽大	村山さおり

○市長提出議案(6/24採決)

第55号	令和7年度長浜市一般会計補正予算(第1号)	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○
第59号	令和7年度長浜市一般会計補正予算(第2号)	予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	-	○	○	○	○	×	○

○請願(6/24採決)

第2号	長浜市長選挙と市議会議員選挙を同時に実施することを求める請願	議運	趣旨採択	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	-	×	×	○	○	×	○
第3号	日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める請願	総教	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	-	○	×	○	×	×	×

※表内の「○」は賛成、「×」は反対を表します。 ※会派名の「無」は、会派に属さない議員です。 ※議長の高山亨は採決に加わりません。
※「趣旨採択」とは…請願に対する議会の意思決定は、通常「採択」か「不採択」の2種類ですが、請願の願意については十分に理解できるものの、実現性の面で確信が持てないといった場合に取られる請願に対しての決定方法をいいます。

●全員一致で可決・採択したもの

○市長提出議案(6/24採決)

番号	件名	付託先委員会
第56号	令和7年度長浜市国民健康保険特別会計(直診勘定)補正予算(第1号)	予算
第57号	長浜市税条例の一部改正について	健福
第58号	損害賠償の額を定めることについて	総教
第60号	工事請負契約について	総教

○請願(6/24採決)

番号	件名	付託先委員会
第4号	学びの機会の確保についての請願	総教

○委員会提出議案(6/24採決)

番号	件名	付託先委員会
第2号	適正な事務執行を求める決議	議運

令和7年6月定例月議会では、3件の請願が提出されました

- 「長浜市長選挙と市議会議員選挙を同時に実施することを求める請願(請願第2号)」
選挙執行の効率化や投票率向上などを目的としたもので、趣旨採択となりました。
- 「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める請願(請願第3号)」
各議員による慎重な審議の結果、不採択となりました。
- 「学びの機会の確保についての請願(請願第4号)」

長浜市では初めて高校生が提出した請願となりました。病気などの事情により登校が困難な生徒に対し、授業のWEB配信などによる学びの機会の確保や、自宅以外で安心して学べる場所の設置を求める内容です。この請願は、委員会審査では趣旨採択とされましたが、本会議においては、討論後に全員一致で採択されました。

市議会では、今後も市民の皆さまの声を丁寧に受け止め、慎重に審査してまいります。



請願(全文)はこちら→



議会における行政評価についての 行政視察を行いました

議会活性化検討委員会

視察日 令和7年5月27日(火)

視察先 三重県いなべ市

視察内容

いなべ市議会が取り組んでおられる議会改革および行政評価の具体的な取組について視察を行いました。本市議会においても、市民参画を意識した行政評価の検討を進めてまいります。



視察報告は
こちら

防災意識に関する 市民アンケートにご協力ください!

総務教育常任委員会で、防災意識に関する市民アンケートを実施しています。

長浜市議会では、市民が安心して住みやすいまちにするために、『地域防災力の向上』と併せて、市民一人ひとりの防災意識を高めることが大切だと考えています。

市民の皆さまが災害時にどのように「情報を受け取り」「伝え」「行動」しているかを把握し、その結果を今後の市の防災施策に反映できるよう政策提言へつなげてまいります。

皆さまのご意見をぜひお聞かせください。



アンケート期間

令和7年8月8日(金)まで

市民アンケートの回答は
こちらから



今後の会議予定 (8月1日以降)

- 8月4日(月) 招集議会
- 8月21日(木) 定例常任委員会
- 8月22日(金) 議会運営委員会
- 8月29日(金) 9月定例会議会本会議(議案上程、提案説明)
- 9月3日(水) 議会運営委員会
- 9月11日(木) 本会議(質疑、会派代表質問)
- 9月12日(金) 本会議(個人一般質問)
- 9月16日(火) 本会議(個人一般質問)
- 9月17日(水) 産業建設常任委員会、予算分科会、決算分科会
- 9月19日(金) 健康福祉常任委員会、予算分科会、決算分科会
- 9月24日(水) 総務教育常任委員会、予算分科会、決算分科会
- 9月26日(金) 予算常任委員会、決算特別委員会
- 9月30日(火) 9月定例会議会本会議(委員会報告、討論、採決)

※日程は変更される場合があります。このほかにも随時、議会運営委員会等が開催されます。詳しくはホームページまたは議会事務局へご確認ください。

議会を傍聴しよう

定例会議会は、3月、6月、9月、12月に開催します。傍聴をご希望の方は、会議開催日に、長浜市役所6階議会事務局までお越しください。

議会をもっと知ろう

議会についてのホームページはこちらから見られます。



次回議会だよりの発行は
11/1を
予定しています。

長浜市議会
広報広聴委員会
TEL 65-6547

広報広聴委員会の広聴とは文字通り「市民の声を広く聴く」ということにほかなりません。「市井の声を聴きて始まり」―これからも工夫しながら「伝える」「聴く」に努めていくものです。

さて、6月定例会議会では、高校生による請願が提出されました。長浜市議会では初めてのことで、若い方が問題意識を持ち行動されたことに敬意を表したいと思えます。

うだるような夏が続いています。議会は7月閉会中ですが、諸会議や研修等、議会活動は休まず行なっています。

